



electronica India



productronica India



Messe München

ファイナルレポート

国際電子部品・アセンブリ・マテリアル専門見本市
国際電子部品製造技術専門見本市
インド / インドエキスポセンター
2019年9月25日～27日

2019年9月27日

electronica India、productronica India 2019 新記録を樹立

Summary

- 18カ国から674の出展者
- 来場者数26,310人
- バイヤー・セラー・フォーラムで1,500以上のミーティング



Facts & Data

会 期	2019年9月25日(水)～27日(金) 午前10時～午後6時
会 場	インドエキスポセンター India Expo Centre & Mart, Greater Noida
主 催	Messe München - メッセ・ミュンヘン Messe Muenchen India Pvt. Ltd. - メッセ・ミュンヘン・インド
出 展 規 模	33,000 m ² (2018年: 25,000 m ²)
出 展 企 業	18カ国から674社 (2018年: 27カ国から592社)
来 場 者 総 数	26,310人 (2018年: 25,459人)
主 な 出 展 品	<electronica India> : 半導体、センサー、リレー・スイッチ・配線技術、受動部品、 モーター・駆動部、ケーブル、アセンブリ・サブシステム、ED/EDA、検査・測定技 術、ディスプレイ、電源装置 <productronica India> : 電子部品製造、一般業務支援・製造サブシステム、 PCB及びその他電気回路用製造装置及びロジスティック、ケーブル加工技術アセ ンブリ・モジュール・ハイブリッド用製造装置及びロジスティック、材料加工、パッケー ジング、製造関連サービス、はんだ付け技術
出展日系企業 (公式出展企業として登 録されている企業のみ)	(株)イトー、NKKスイッチズ(株)、菊水電子工業(株)、京セラ(株)、協立電機(株)、(株)サキ コーポレーション、新明和工業(株)、(株)島津製作所、JUKI(株)、進工業(株)、スミダコー ポレーション(株)、双日(株)、タツタ電線(株)、第一精工(株)、第一実業(株)、第一電機(株)、(株) 電波新聞社、(株)ニコン、ニチコン(株)、(株)日本ディックス、(株)日本理化学工業所、パナソ ニック(株)、日置電機(株)、ヒロセ電機(株)、富士端子工業(株)、富士通エレクトロニクス 株)、マイクロクラフト(株)、ヤマハ発動機(株) 他
専 用 U R L	www.electronica-india.com / www.productronica-india.com



急速に進化する電子システムの設計と製造 (ESDM) の分野で、未来を垣間見ることができる見本市 *electronica India*・*productronica India* 2019 は、本日、大盛況のうちに幕を閉じた。記録を塗り替えた今回の見本市は、成長するインド・エレクトロニクス産業において、新しく刺激的なトレンドを、世界中からの来場者に見せつけた。

IPCA Expo と共同開催された今回の *electronica India* と *productronica India* では、その出展規模を 33,000 m² に広げ、18 カ国から 674 社が出展し、自社の最新技術、製品、サービスを紹介した。来場者 26,310 人が見本市とサポートプログラムに参加し、展示場に並ぶ斬新なソリューション情報を入手した。

来場者数は前回のデリー開催より 35% 増加した。IPCA Expo および Smart Cards Expo との共同開催による相乗効果は、今回の新記録樹立という結果につながった。当見本市は、9 月 25 日から 27 日まで、Greater Noida の India Expo センターで開催された。

メッセ・ミュンヘン・インドの CEO Bhupinder Singh は、「見本市やサポートプログラムに対する反響に大変満足している。次回開催では、更なる発展と成功に向けてステップアップする予定である」とコメントした。

メッセ・ミュンヘン・ドイツのマネージング・ディレクター Falk Senger は、「今回の *electronica India* と *productronica India* は、インド国内外の参加者数において、顕著な伸長が見られた。成長するインド市場の進展に貢献するよう、この場をグローバル企業に提供することができてとても嬉しく思う」と語った。

当見本市では、とりわけ、半導体、電子部品、表面実装技術 (SMT)、電子機器受託製造サービス (EMS)、プリント基板 (PCB) といったコンセプトに関連する様々な興味深い分野が取り扱われた。

インドにおけるエレクトロニクス市場成長のポテンシャルの高さは、この地域の製造市場の成長をサポートする最新製品の展示を行っている中国、韓国、シンガポール、台湾、イギリスの国営パビリオンの存在が際立たせている。

Hirose Electric Singapore 社のシニア・セールスマネージャー Alex Oh 氏は、「*electronica India* における来場者の質は我々の予想を遥かに超えていた。この見本市は、弊社のブランドイメージと認知度を高める良い機会となった。*electronica India* への参加は、これまでの 7 年間を通して非常に実りあるものあり、今後も期待している」と述べた。



Maxim SMT Technologies 社のジェネラル・マネージャー S.S. Bist 氏は、「弊社は *productronica India* に 10 年前から参加しており、非常に良い手ごたえを感じている。年々、見本市の規模も拡大し、来場者数も増加している。*productronica India* は、既存および新規の顧客に、弊社の機器の紹介に有効な媒体となっている」と語った。

Nichicon Electronics India 社のオペレーション・ディレクター Selva Kumar 氏は、「弊社の *electronica India* への参加は、今回で 5 年目となる。見本市は、顧客向けの発信や、弊社のブランド認知度を広げる良い機会となってくれて感謝している。私たちはインドでのビジネス拡大に期待しており、*electronica India* は弊社の戦略をサポートしてくれる。手応えは非常に良く、興味深いミーティングをもつことができた」と

語った。

サポートプログラム — カンファレンスとフォーラム

3日間の見本市では、成長するエレクトロニクス産業のニーズを満たすように計画されたサポートプログラムも開催された。India PCB Tech conference は、インドの PCB 産業促進のために、特定の知識にフォーカスしたフォーラムを作る目的で開催され、大変好評であった。

e-Automotive カンファレンスは、自動車産業のステークホルダーに、強力で、魅力的、破壊的かつ斬新な戦略的焦点を提供し、CEO フォーラムでは、『一兆ドルのデジタル経済ビジョンの実現 - コンポーネントと設計主導製造の役割』に焦点が当てられた。セッションとワークショップでは、エレクトロニクス・エコシステム全体が取り上げられ、産業界共通の主要な懸案事項について議論された。

バイヤー・セラー・フォーラムは、エレクトロニクス業界から高い関心を集め、多大な参集を見た。その参加者たちは、1,500 以上の各ミーティングに参加し、新たなコンタクト先を見つけ、将来のビジネス構築につなげた。参加バイヤーの一部として、Amararaja Electronics 社、Denso India 社、Havells India 社、Liebherr Appliances India 社、Napino Auto & Electronics 社、Robert Bosch Engineering & Business Solutions 社、Samsung Electronics India 社、Secure Meter 社、Valeo India 社、Vivo Mobile India 社、Whirlpool 社といった企業が挙げられる。

Magneti Marelli Powertrain India 社の購買のヘッドである Manish Khosla 氏は、「バイヤー・セラー・フォーラムでは、短期間で多くのサプライヤーと会うことができる優れたプラットフォームである。その利点と便益は、通常は簡単に対面会談ができないグローバルサプライヤーと会うことができたことだ」と述べた。



見本市のイベントの一つに、メッセ・ミュンヘン・インドの CEO Bhupinder Singh と Samsung Electronics 社の VP KwangWoon Bae 氏による、メッセ・ミュンヘン・インドと Samsung Electronics 社とのハンドシェイクセレモニーがあった。二人は面談し、両社が今後も協力し合うことを表明した。当見本市は、Samsung Electronics 社が、国内最大の生産高に向けて、インド国内から調達するための有益なプラットフォームを提供している。

次回の electronica India、productronica India は 2020 年 9 月 23 日から 25 日、バンガロールで開催される。

見本市の詳細情報並びに写真は、専用ホームページをご参照ください：

electronica India: www.electronica-india.com

productronica India: www.productronica-india.com

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先：

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)